

農業融資営農類型別目利き研修

研修目的・ゴール等	農業融資にかかる営農類型別の基礎知識を理解のうえ、実務知識・ノウハウを活用し、業務が実践できるようになる
想定受講対象者	信用事業部門の農業融資にかかる担当者および新任管理者
適正人数	推奨：24名（上限：36名まで）
研修日程	1日
研修講師	J - P A O

【研修プログラム】

	10	11	12	13	14	15	16	17
研修内容	開講挨拶・オリエンテーション 講義 ・〇〇県の農業の概要 ・農業経営と農業金融の特徴	講義 ・農業経営体への融資提案 ※稲作・野菜・酪農・養豚・肉用牛・果樹から2つ選択 ・営農類型別の特徴	(昼食)		ケーススタディ ・経営改善資金計画書の策定演習から1つ選択 ・農家からの借入申込への対応演習または	*適宜休憩		まとめ・閉講挨拶
時間	20	45	75	60		195		15

事前課題	なし
事後課題	なし

- ★ 本研修プログラムは、研修ゴールの達成に向けて、必要と認識した時間配分例。研修の開始時刻・終了時刻は、地域の実状等に応じて、適宜変更されたい。
- ★ 研修時間を延長する場合は、事前に講師と調整のうえ、適宜講義・ワーク等の拡充を検討されたい。一方、研修時間の短縮については、研修効果が低下するため推奨しないが、その際は原則30分以内までとし、事前に講師と調整のうえ、短縮を検討されたい（不明な場合等は、NCAまでご照会願いたい）。
- ★ ケーススタディについては、農家からの借入申込への対応演習（「野菜」または「養豚」）または経営改善資金計画書の策定演習（「稲作」または「野菜」）から1つ選択されたい。